

人を対象とする生命科学・医学系研究に関する情報公開文書

この研究の詳細についてお知りになりたい方は、下欄の問い合わせ担当者まで直接お問い合わせください。

なお、この研究の研究対象者に該当すると思われる方の中で、ご自身の試料（例：血液など）や診療情報（例：カルテの情報など）をこの研究に使ってほしくないと思われた場合にも、下欄の問い合わせ担当者までその旨をご連絡下さい。

<p>《試料・情報の利用目的及び利用方法》</p>	<p>●研究の名称</p> <p>次世代シーケンサーを用いた黄色ブドウ球菌全ゲノム解析法の臨床応用に関する観察研究</p>
	<p>●研究の対象</p> <p>2020 年以降、浜松医科大学及び本研究参加機関で培養検査を行い、黄色ブドウ球菌が検出された方</p>
	<p>●研究の目的</p> <p>黄色ブドウ球菌は皮膚の常在菌の一部ですが、時に重い感染症を起こす事があることが知られています。菌がもつ遺伝子の違いが、その毒性に関係していると考えられています。この研究では、菌のもつ遺伝子の情報を全て解読して、症状との関係を探る事を目的としています。また、菌がどのように人から人への広がっていくかを探る事も目的となっています。</p>
	<p>●研究の期間</p> <p>研究機関の長による実施許可日から（西暦）2028年3月まで</p>
	<p>●利用又は提供を開始する予定日</p> <p>研究機関の長による実施許可日</p>
	<p>●他の機関に提供する場合には、その方法</p> <p>この研究では菌の遺伝子の配列の情報をオンラインで大阪大学微生物病研究所に送り、そこで遺伝子の情報の解読が行われます。患者さん自身のデータは送りません。</p>
<p>《利用し、又</p>	<p>●研究に使用する試料・情報</p>

人を対象とする生命科学・医学系研究に関する情報公開文書

は提供する試料・情報の項目》	年齢、性別、病歴、検査結果、治療歴、を集めます。 培養で検出された黄色ブドウ球菌を利用します。
《利用する者の範囲》	<p>●機関名および責任者名</p> <p>浜松医科大学 宮入 烈</p> <p>大阪大学微生物病研究所 中村 昇太</p> <p>国立成育医療研究センター 大宜見 力</p> <p>東京都立小児総合医療センター 堀越 裕歩</p> <p>●既存試料・情報の提供のみの機関</p> <p>磐田市立総合病院 遠藤彰</p> <p>中東遠総合医療センター 岩島寛</p> <p>浜松医療センター 宮本健</p>
《外国にある者に対する試料・情報の提供》	なし
《試料・情報の管理について責任を有する者の氏名又は名称》	浜松医科大学 小児科学講座 宮入 烈
《試料・情報の利用又は他の研究機関への提供の停止（受付方法含む）》	あなたの試料または情報を研究に使用することや、他の研究機関に提供することを望まない場合には、問い合わせ先まで連絡をいただければ、いつでも使用や提供を停止することができます。連絡方法は、以下《問い合わせ先》をご確認ください。
《資料の入手または閲覧》	この臨床研究の計画や方法については、あなたのご希望に応じて資料の要求または閲覧ができます。あなたがご自分の研究結果を知りたいと希望される場合は、研究担当者にその旨をお伝えいただければ、他の研究対象者に不利益が及ばない範囲内で、あなた自身にあなたの結果をお伝えします。希望された資料が他の研究対象者の個人情報の場合には、資料の提供または閲覧はできません。

人を対象とする生命科学・医学系研究に関する情報公開文書

《 情報の開示 》	あなたご自身が研究の概要や結果などの情報の開示を希望される場合は、他の参加者に不利益が及ばない範囲内で、原則的に結果を開示いたします。しかし、情報の開示を希望されない場合は、開示いたしません。 また、本研究の参加者以外の方が情報の開示を希望する場合は、原則的に結果を開示いたしません。
《 問い合わせ 先 》	〒432-8580 浜松市中央区富塚町 328 浜松医療センター 部署名： 小児科 担当者： 宮本 健 TEL： 053-453-7111